

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
乳児保育 I Early Childhood Care I		児童教育学科 幼児教育学専攻	1年次	後期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
講義	2	必修	中安 妙子	
概要				
<p>乳児保育の変遷現状を学ぶとともに、現代における乳児保育の意義や課題を学ぶ。  3歳未満児の健全な発達を保障していくには、どのような援助が必要か、3歳未満児の発達を理解し、3歳未満児を主体とした保育について学ぶ。</p>				
到達目標				
<p>(1) 乳児保育の意義・目的・役割等について理解している。  (2) 保育所、乳児院等多様な保育における乳児保育の現状について理解している。  (3) 3歳未満児の発育、発達を理解し、その上で保育内容について説明することができる。  (4) 乳児保育における職員間の連携・協働、保護者・地域との連携について理解している。</p>				
授業内容とすすめ方				
<p>1 オリエンテーション-乳児期の捉え方について学ぶ  2 胎生期から出生後の映像を観て乳幼児の発達全般の基礎知識を得る  3 乳児保育の現状と保育者の役割について理解する  4 保育所、乳児院等多様な保育の場、子育て支援について理解を深める  5 3歳未満児の発達と保育内容について理解する（6ヵ月未満児）  6 //  7 年齢別発達及び援助内容について理解する（7ヵ月～12ヵ月児）  8 //  9 年齢別発達及び援助内容について理解する（13ヵ月～3歳未満児）  10 //  11 3歳未満児の発達及び援助内容について、まとめと確認をする  12 3歳未満児の遊びと環境について理解する（乳児の遊び玩具）  13 3歳未満児の遊びと環境について理解する（1，2歳児の遊び）  14 乳児保育における職員間の連携・協働及び保護者との連携・協働について学ぶ  15 全体のまとめ・確認</p>				
テキストおよび 参考文献	<p>テキスト：乳児保育（青踏社）  保育所保育指針（平成29年3月告示、厚生労働省）  資料プリントは適時配布</p>			
メッセージ など	<p>保育者としての基本的知識を学び、自分なりの保育者像を一緒につくりましょう。</p>			

ルーブリック評価を用いた成績評価

到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) 乳児保育の意義・目的・役割等について理解している。	ほぼ完璧に理解している。	大きな間違いがなく基本を理解している。	間違いはいくつかあるが最低限の基本を理解している。	理解していない。	定期試験 (知識・理解) 課題レポート (関心・思考力・表現力)	20%
(2) 保育所、乳児院等多様な保育における乳児保育の現状について理解している。	ほぼ完璧に理解している。	大きな間違いがなく基本を理解している。	間違いはいくつかあるが最低限の基本を理解している。	理解していない。	定期試験 (知識・理解) 課題レポート (関心・思考力・表現力)	20%
(3) 3歳未満児の発育、発達を理解し、その上で保育内容について説明することができる。	ほぼ完璧に説明できる。	大きな間違いがなく基本を説明できる。	間違いはいくつかあるが最低限の基本を説明できる。	説明できていない。	定期試験 (知識・理解) 課題レポート (関心・思考力・表現力)	40%
(4) 乳児保育における職員間の連携・協働、保護者・地域との連携について理解している。	ほぼ完璧に理解している。	大きな間違いがなく基本を理解している。	間違いはいくつかあるが最低限の基本を理解している。	理解していない。	定期試験 (知識・理解) 課題レポート (関心・思考力・表現力)	20%